小須戸公民館報

発行所 小須戸町中央公民館
発行人 岡 謙吾
発行日 毎月15日

三市中蒲原郡少年の主張大会奨励賞

明るい社会をめざして

―ボランティア活動―

小須戸中学校3年3組 **森田久美**（本町5丁目）

九月三日(金)白根市カルチャーセンターに於て三市中蒲原郡少年の主張大会が開催されました。小須戸中学校代表として選出された森田さんの発表内容を紹介いたします。

去年の十二月だったでしょうか。私は新潟へ買い物に行った時、ふとこんな親子の会話を耳にしました。

「お母さん、僕も募金がしたい。」

「ダメダメ、さあ行きましょう。」

なぜ、この母親は募金を拒否したのでしょうか。

募金など必要ないから？

お金がもったいないから？

どこで使われているのかわからないから？

いろいろな疑問が考えられます。

私たちの学校では、赤い羽根・緑の羽根共同募金を実施しています。また、今回の北海道地震の津波災害地へも募金をすることになりました。このお金は、校内に設置した募金箱の外、夏休み中に行われた廃品回収の収益金の5%が募金として送られることになりました。終業式の日に、生徒会長から緊急提案され、全校生徒の大きな拍手で決定したものです。私はこういう募金の外に、リングプル集めをした経験があります。お金になるのではなく、病院に車イスが寄付されるというものです。

このような募金をはじめとして「弱い人や困っている人のために尽くす」ということがボランティアの基本だと私は思っていました。

では、私たち中学生ができるボランティアには何があるのでしょうか。一人暮しの老人を訪ねて話し相手になることや、洋服などを寄付することもできます。また、全校で雑布をぬって老人ホームに寄付をしている学校もあるそうです。小須戸中学校でも全校で町内の空き缶拾いをするなどが考えられます。

私は吹奏楽部員として、毎年十二月に行われている小須戸町「手をつなぐ親の会」主催の「クリスマス・もちつき大会」に参加しています。これは、身体に障害をもつ子供の親たちが中心になって活動している行事です。

私が二年生の時、この行事のプログラムに「もちつき」がありました。みんな初めての体験だったのか、少しとまどいながらも楽しそうにおもちをついていました。おもちを食べる時になって私たちがはずかしがっていると、障害をもつ一人の子供が、たどたどしい言葉で、「遠慮しないでどうぞ食べてください。」と言ってくれました。

その一言で、さっきまでのはずかしさがすっと消えていき、とても楽しい気持ちになりました。

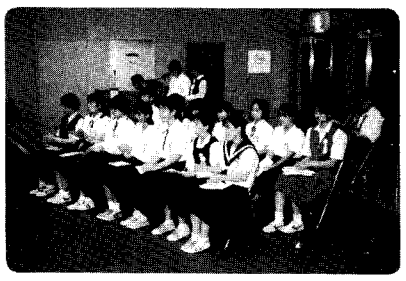
私たちが演奏している時も、知っている曲を音にあわせて口ずさんだり、手拍子してくれたりして、私たちと一緒に演奏しているようでした。この行事を通して、たくさんの子供たちと仲よくなって、普段なかなか経験できない貴重な時間を過ごすことができました。

私は一年・二年とこの行事に参加してきたのですが、みんなかけがえのない笑顔をもっているのです。この笑顔を私たちで守っていかなくてはならないと思います。

この経験を通して私は、ボランティアというものは、本当は「人のために何かをしてあげる」ということではないのだと思うようになりました。人のために尽くすという気持ちは、たしかに大切です。けれど同情や、自分が優位に立った気持ちではボランティアとは言えないのです。ボランティアとは、「人のために尽くし、その人が喜んでくれることにより自分が大きな喜びをもち、その結果自分が成長する」ということではないでしょうか。私は、さまざまな経験を通してボランティアの意味を知りました。今まで私がしてきたことは、まだ本当のボランティアとは言えないのかもしれません。同情や義務感でボランティアをしているのでは、相手がみじめになるだけでなく、自分自身も後悔することになると思います。相手の立場を尊重し、相手と一緒に一生懸命何かをやりとげることが、真のボランティアではないでしょうか。

私も、高校へ進学したらJRC（青少年赤十字活動）で活動し、身体障害者の人たちとのふれあいがある行事に、積極的に参加していきたいです。

そして、手話や点字を勉強して、ボランティアの輪を広げていきたいと思います。そのことが、自分自身をも、大きく成長させてくれると信じています。

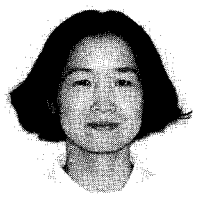


今年で15回目を迎えた中学生の主張大会。毎回、様々な意見が出される。今年は三市中蒲各市町村の各中学校から選ばれた14名が発表した。

ちょこっと一言 (66)

「ゆとり」

竜玄 **長澤雅子さん**



八月の日曜日、朝から蟬時雨。自分の時間が持てるようになった現在も、静かに読書が出来る環境ではないが不満は言わないで、「ゆとり」を心掛けたい。

普段の朝は慌ただしく家事をこなし、会社に駆け込む。気持ちに余裕の無い私は嫌な事があるとすぐ顔に出してしまう。

もう四十二歳、寛大な人人になろう。ゆとりから生まれるであろう良い人間関係を沢山作って人生を豊かにしたい。

好きな生け花をする時、ゆったりとお花に向かって一番美しく見える角度を探す時のように、人にも、事にも、ゆったりと向きあってゆとりを持って生きたい。

第四十八回県展入選作品(4)

新町1丁目 **徳永繁さん**

加茂の水源地で撮影しました。

水辺で元気に遊んでいる子供たちが輝いて見えました。

矢代田第1 **川瀬博幸さん**

写真歴は長いんですが今回入選できて大変うれしいです。

第十三回新潟県スポーツ少年団総合体育大会終了

八月二十二日(日)新津市並びに近隣の会場で、第十三回新潟県スポーツ少年団総合体育大会が開催されました。

小須戸町からは、下越地区予選会を経て勝ち上がった団体が参加しました。

スポーツ少年団員のがんばりに拍手をおくります。

〈剣道〉

◆矢代田スポーツ少年団

小学五・六年 優勝

小学生女子 ベスト8

◆小須戸スポーツ少年団

中学生男子 二回戦敗退

小学生女子 ベスト8

〈柔道〉

中学生男子 三位

小学生五・六年 二位

小学生四年以下 二位

〈バドミントン〉

中学生男子

個人戦ダブルス 二位

個人戦シングルス 三位 高野祐輔君

〈バレーボール〉

小須戸 0－2 新潟市

小須戸 1－2 栄町

第二十回町長旗争奪ナイターリーグ戦閉幕

五月十日から始まった、第二十回町長旗争奪ナイターリーグ戦が八月十日、閉会式を迎え、全日程を終了しました。

長いナイターリーグ戦を支えて下さった、野球連盟並びに審判部のみなさん大変ありがとうございました。

大会成績は次のとおりです。

Aブロック

優勝 役場チーム

準優勝 友交クラブ

三位 モンスターズ

Bブロック

優勝 センターズ

準優勝 ヤンキーズ

三位 クィーン

Cブロック

優勝 最終会

準優勝 ニューナイン

三位 高ケ沢野球部

選手のみなさん、又来年も参加しましょう！

第三回町民親善ゴルフ大会参加者募集

期日 十月十四日(木)

会場 湯田上カントリークラブ

参加資格 小須戸町在住及び町内に勤務している方・小須戸町出身者・小須戸中学卒業の方（白根市戸石地区）

会費 一人四千円

競技方法 十八ホールズストロークプレー・ダブルペリア方式

入賞 優勝、準優勝、他多数

申込み 九月二十五日までに中央公民館へ（申込書有り）

主催 小須戸町親善ゴルフ大会実行委員会

後援 中央公民館

キノコ鑑別講習会

期日 十月三日(日)

午前九時三十分～午後二時

場所 東蒲原郡上川村広谷〝あすなろ森林公園〟

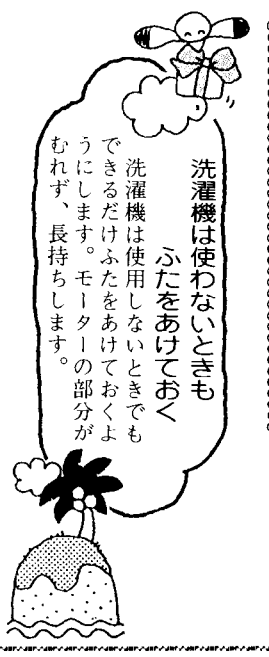
（荒天の場合、上川村民会館 現地集合・現地解散）

主催 新津地区及び東蒲原郡食品衛生協会

講師 日本菌学会員 長谷川林治先生

参加料 一人五百円（キノコ汁を提供します）

読んでトクする豆知識



洗濯機は使わないときもふたをあけておく

洗濯機は使用しないときでもできるだけふたをあけておくようにします。モーターの部分がむれず、長持ちします。

分館冷夏を吹き飛ばす 情熱のスポーツ大会を展開

第十二回新保分館運動会 大激戦の末、同点優勝!!

心配された台風十一号も無事通過してさわやかな青空が広がった八月二十九日(日)町民体育館で第十二回新保分館の運動会が開かれました。約三百人が集まり、会場は各チームが力と技の競い合いで割れんばかりの声援、最後まで優勝の行方がわからない熱戦を展開しました。又レースによっては珍プレーも続出し終始笑いが止まらず和気あいあいの中楽しい一日でした。参加された中には賞品をいっぱい横だきにして「こんげおもしれ運動会来年も又やれの」と笑顔で言葉を残し退場して行きました。

成績は次の通りでした。

一位　菊チーム(竜　玄)
〃　松チーム(新保一)
三位　桜チーム(中央町四、五)
四位　梅チーム(新保三)
五位　竹チーム(新保二)

横水分館野球大会 文京町チームが優勝

八月二十二日(日)小須戸中学校グランドにおいて横水分館野球大会がおこなわれました。

前日からの雨の影響でグランドコンディションが悪い中、好プレーあり、珍プレーありの大会で選手のみなさん泥まみれになりながらのハッスルプレーに応援席から多くの声援が飛びかっていました。

――大会結果――

優勝　文京町チーム
準優勝　水田チーム
三位　小向チーム
三位　横川浜チーム

8月のナイスショット

4日　おもしろ雑学講座「身近にある薬草の話，道端に生えている草も薬になるんですよ〜注意して見るといろいろな種類があるんですネ。

11日　夏休み子供クッキング
今日はバターケーキとヨーグルトゼリー。お母さんに教えてあげよう〜っと。

15日　成人式
久しぶりだね〜。元気にしてたあ、なつかしい、何年ぶりだろうか?

リングプル収集状況

図書だより

講入図書案内

歴史発見　全七巻　角川書店
筑豊のこどもたち　土門　拳
何処へ　渡辺　淳一
眠り人形　向田　邦子
炎立つ　三・四巻　高橋　克彦
マークスの山　高村　薫
とかげ　吉本ばなな
重耳　上・中・下　宮城谷昌光
深い河　遠藤　周作
東福門院和子の涙　宮尾登美子
マディソン郡の橋　文芸　春秋
金ちゃん弱虫　池波正太郎
続　病院で死ぬという事　山崎　章郎
ぼくは勉強ができない　山田　詠美
若者論　鷲田小弥太
有吉佐和子とわたし　丸川賀世子

ふれあい会館移動図書購入分

寝たきりの春　加藤　仁
開　国　津本　陽
麻　酔　渡辺　淳一
槍の大蔵　池波正太郎
おんなの家　橋田寿賀子
眠り人形　向田　邦子
他　二十冊

図書寄贈御礼

矢部七郎さん　松ケ丘

催し物ご案内

第二回　チャリティー歌謡ショーのご案内

日時　九月二十六日(日)
午前十一時開演
会場　中央公民館二階ホール
主催　カラオケ広場
共催　日本の歌を愛する会

栄養改善料理講習会

日時　九月二十七日(月)
午後七時より
会場　中央公民館
内容　乳製品をつかって

おもしろ雑学講座「酒の雑学」

期日　十月八日(金)
午後七時二十分から九時まで
会場　中央公民館二階会議室
お話　斉藤保義さん
(小須戸派出所長)

第十五回町民バドミントン大会

日時　十月十七日(日)
午前八時二十分受付開始
会場　町民体育館
種目　ダブルス・シングルス
参加料　一般・高校生六百円
中学生以下三百円(複数種目参加の場合はその倍)
申込み　中央公民館
主催　バドミントン協会

分館催し物ご案内

【小須戸分館】

第十二回ふれあい運動会

日時　十月三日(日)
午前九時開会
会場　小須戸小学校グランド
(雨天の場合町民体育館)

町民鮒釣り大会

日時　九月二十六日(日)
午前四時五十分公民館前集合
大会地　本貝柄
(西蒲原郡西川町地内)
参加費　一人千円
申込み　九月二十二日(水)まで公民館へ。

第八回第一ゲート通過チャンピオン大会

日時　十月十七日(日)
午前九時二十分開会
会場　町営ゲートボール場
会費　一人五百円(懇親会費含)
申込み　十月十二日(火)まで公民館又は百寿会へ

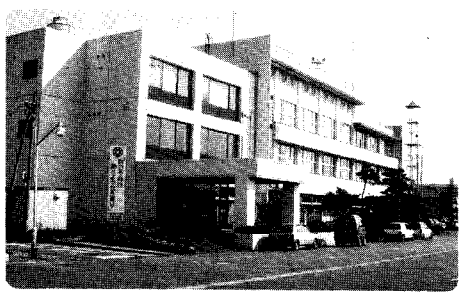
【矢代田分館】

山の手運動会

日時　九月二十六日(日)
午前八時二十分開会
会場　矢代田小学校グランド
当日、雨天の場合は十月三日(日)に順延します。

こすどまち今昔写真展 (30)

(大正2年)



(現　在)

小須戸町役場

大正2年に住吉神社跡地に新築されたときの記念写真。坪数46坪、外に5坪の土蔵があった。
昭和40年現在の役場ができるまで使用した。

文芸欄

川柳

耳よりの話サギ師の手に踊る　渡辺信子
男なら火を吹く山が胸にある　小見キン
一筆を添えた名刺がものを言い　小林みのる
帰省子に浴衣が盆を踊らせる　栗原ひさし

短歌

言い難きことのあるごと茹子の棘夜半にうづ
きぬ右の指先　長井利恵子
遠くなり近くなりつついか釣りの漁火ゆれる
夜の函館　河内ヒロ
梅雨晴れにブランコ遊びする児等の浅黄のシ
ヤツは大き弧を描く　大森美恵子
連れ立ちて花火を見れど感動のわきこぬ吾に
心さめており　本多玲子
さみどり乃楓の枝を紙箱(ダンボール)の隙間に詰めてたけ
の子届く　坂井ムツ

俳句

新涼や川渡りくる風の音　村山又雄
梅雨冷や恩師の訃報今朝知りぬ　須藤恵美子
川音を背にして憩ふ草刈女　藤井れい
水鉄砲男勝りの姉妹かな　花沢いせ子
半年はとうに暮して枇杷甘し　佐久間久子
騙されて見たき真昼のけしの花　間島秀穂
梅雨の宿神を慰め舞いにけり　中野太浪
禅寺のまなかひに梅雨の杉林　内山越楼

これは言いたい ❖目に余るダンプカー❖

私は、この町に住んでかれこれ三十年になります。当時の小須戸町は道路が砂利道ばかりでちょっと車が走り抜ければモウモウと土ぼこりが立ったものでした。しかし車の数は少なく、歩行者優先の道路だった気がします。土ぼこりも、すべての道路が砂利のため「こんなもの」的な感じでした。

あれから三十年。道はほとんど舗装され、車の数も増え、それはそれなりに良いことと思います。しかし、ダンプカーだけは何とかなりませんか。町道を幅いっぱいでスピードを落とさずに走っているため、歩いていても接触しそうになり、何度恐い思いをしたことか。工事のため、仕事、と言われればそれまでかもしれませんが、せめて、狭い道を通る時はゆとりをもって通って欲しいのです。黄色から赤に信号が変わってもスピードを落とさず走り抜けるのを何度も見ると、いったい誰のための何のための道路なのかと思ってしまいます。

中央町
匿名希望

乾燥機・稲わら等の火災に注意を!…　毎年収穫期に入ると、乾燥機や稲わら、籾殻焼却による火災が多く発生します。火災の防止には「整備を怠らない」「その場を離れない」「消火を忘れない」の3点を心掛けましょう。